

しんぶん
赤旗

日刊 ●月 3497円
日曜版 ●月 990円

南地域後援会は本町・寿・緑・若松・栄・白山・船戸・新田がエリア

連絡をいただければ「しんぶん赤旗」の見本を届けます



しらかば

日本共産党我孫子南地域後援会
発行責任者 木村 文次

3月議会報告 傍聴記

高すぎる国保税・安全な上下水道に

3月議会は2月26日から3月19日まで開催され、日本共産党市議団の質問は3月6日と7日に行われました。

岩井議員の質問



岩井議員は3つの質問をしました。

1つ目は、社会保障としての国保をより利用しやすくします。

国保は、人々の医療を受ける権利を公的責任で保障する公的医療保険の一つで、国庫負担率引き下げにより加入者に負担がかかり、地方自治体の財政を直撃しています。

市は3年連続の値上げ(25年度8、300円、3年合計で20、300円)で滞納者がさらに増えることが懸念されるとして質問しました。

・県内54自治体の値上げの状況はどうか…〈市答弁〉我孫子市を含み、2年連続値上げが6自治体、3年連続値上げが現時点で3自治体。

・子どもが多いと負担が重い均等割は廃止すべき…〈市答弁〉令和4年度から未就学児の均等割額を半額に減額。市で行う子ども医療費助成により自己負担額が軽減される場合、増加した国庫負担分が減額調整されていたが、令和6年に高校生相当まで廃止となった。

・法定減額制度の状況は…〈市答弁〉2月末で加入16、823世帯中、法定減額世帯が11、051(66%)、滞納世帯が2、737(16%)



・無保険・受診遅れで亡くなる方がいるのが市の実例は…〈市答弁〉市ではそのような実例はない。

・滞納世帯に対する保険証取り上げや窓口負担をなくす…〈市答弁〉納付困難な方には分割納付を約束し保険証交付している。窓口負担をなくすことは困難。

・1兆円の公費投入で協会けんぽ並みの保険料に…〈市答弁〉全国市長会で国に要望している。

2つ目は、学校給食の改訂についてです。

船橋議員の質問



船橋議員は3つの質問をしました。

1つ目は、上下水道の老朽化対策についてです。

埼玉県八潮市の道路陥没事故を受けて我孫子市は大丈夫か質問しました。

(1) 下水道の老朽化による道路陥没対策について
・2、000mmを超える管は延長でどの位か…〈市答弁〉該当する市管理の下水管はない。県管理の下水管は24・6km(コンクリート管が23・1km、強化プラスチック

複合管が1・5km)。市管理の雨水管が3・6km。また市での陥没事故は軽微なものは年数回あった。市制55周年になるが管の状態は…〈市答弁〉定期的に点検、維持補修を行い状態保全に努めている。事故を受けて汚水管雨水管について緊急点検を実施しマンホール、地上部の状態に異常がない事を確認した。

・点検の時期と手法は…〈市答弁〉5年に一度行い、直近は令和3年に目視点検、管内カメラ点検。

(2) 上水道の漏水による道路陥没対策について
・一日何トン位漏水しているか…〈市答弁〉2、700トン位。
・管の更新はどれ位進んでいるか…〈市答弁〉耐震化更新が45・6%

2つ目は、市民生活とアスベストについてです。

・建物の改修、解体工事による近隣住民へのアスベスト対策の強化を…〈市答弁〉アスベストの含有調査を行い、結果を県に報告、掲示し、飛散対策を含む作業基準等。

・その他、アスベスト対策の補助金創設と、空家のアスベスト飛散の対策を求めました。

3つ目は、平和都市宣言にふさわしい我孫子市についてです。

・7月の市内平和大行進に市長の参加と、広島・長崎原爆投下時刻に防災無線での黙とうの呼びかけを提案しました。

市政を語る会のお知らせ

▼アビスタ2階第2和室(手賀沼公園内)
▼4月27日(日)14:00から
当日は市議を迎えての市政報告を予定しています。国政・市政・暮らしの事など自由に話せる場になりますのでごぞって参加下さい。
主催 日本共産党我孫子南地域後援会

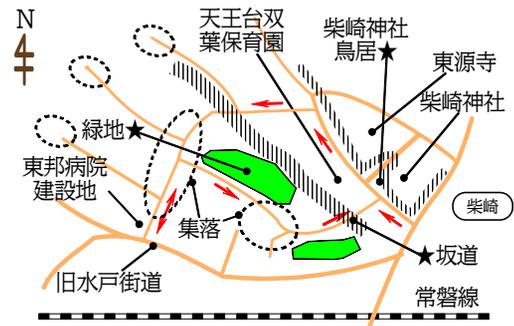
日本共産党我孫子市議団のホームページのサイトは <https://jcp-abiko.com/> です。スマホのQRコードはこちらから。→

オオバン

昨今異常気象と言われるなか今年も桜は見事に咲き誇りました。我孫子の桜も少し遅れて咲き出しました。この「しらかば」が届く頃には満開を過ぎ、八重桜が咲き始めています。3月22日から4月6日まで行われましたが異様なものがありました。自衛隊車両の展示物がありました。初めてのことです。「7つボタンに桜に怒り」という第2次世界大戦の海軍(予科練)をたたえる歌詞を思い出しました。国会では野党を抱き込んで予算が承認されました。莫大な防衛費8兆7千億円です。また米国の要求で「統合作戦司令部」が発足しました。さらに「台湾有事」を念頭に沖縄・先島諸島から避難する計画が公表され12万人を6日間で島外の九州や山口県に避難させるといふ今や戦争準備そのものではないでしょうか。憲法九条を掲げ一切戦争につながらなくてはならない日本ではなかったのか。今、米がないと大騒ぎです。食料自給率は実質10%とか。「欲しがりません勝つまでは」と戦争での発意高揚のスピーカーを再び目に耳にさせてはなりません。

な 芭蕉 (N)

我孫子古道巡り 7081 追分から柴崎を巡る ③



今回は、柴崎神社入口手前の緩やかな下り坂を北西に向かいます。

やがて右手に柴崎神社の鳥居が見え、階段を上ると神社の裏側に出ます。



柴崎神社の鳥居

左手には天王台双葉保育園があります。一番低地となった辺りを西に向かうと北新田に続く谷津を渡る道で、昔は水田だった所です。北側には後田調整池があります。

坂を道なりに上ると道の西側に集落があり、畑が多く今でも農業を生業にしている家が多いようです。



集落の風景



畑の景色

西側にも3つの道がありそれぞれ道の先には1戸ずつ住宅があります。

南に進むと、やがて旧水戸街道の東邦病院建設地の横に出ます。

戻り、もう一つの集落につながる道を東に入ると、谷津に沿った緑地が続きます。美しい景色が堪能できます。

この道の先の集落には名

主だった家があります。



谷津に沿った緑地

「我孫子市史研究」では、天保9年(1839)には、西の台地の集落では、13軒の住民が住んでおり、大井姓が11軒、小池姓が2軒と書かれています。

一部姓は変わっています。現在でも住宅の位置と道は、江戸時代とあまり変わ



集落からの坂道

らないようです。集落を見ながら坂を下りると柴崎神社の前に戻ります。

参考文献「我孫子市史研究」

(采 関口)

しらかば文芸欄 31 書・寿 芳華



常磐線あれこれ 50

常磐線中距離電車の主役であるE531系は、15両編成中4・5号車がグリーン車。1・2・9・10・13・14・15号車がセミクロスシート。3・6・7・8・11・12号車がロングシートで、クロスシートの比率が高くなっています。



E531系セミクロスシート

ところで2000年に登場した横須賀線・総武線快速電車の新型車両は、普通車は全てロングシート。また先月からグリーン車の連結を開始した中央線快速電車は、元々がオールロングシートでしたのでセミクロスシートはありません。JRでは現在、快速だけで

なく普通列車からもクロスシート車両を減らす傾向にあります。中距離電車の普通車からクロスシート車両が減少しているのは「郊外」と呼ばれている地域に住宅が増えたことで、都心への通勤圏が拡大して、通勤時間帯は首都圏並に混雑する様になったことがあります。



「花」

若松・高橋祥子

JRとしてもロングシートは掃除が楽、定員を増やせるなど「効率化」の手段としていくつも考えられています(国鉄時代の常磐線中距離電車はクロスシートでよく「酒盛り」が行われていたので「酒盛り防止」の理由もあるかもしれない)。また最近ではキャリーバック

(緑 竹内)

E531系は今年で登場して10年をむかえます。今の鉄道車両は20年以上は使われませんので、新型車両が登場するのは10年先のこともありません。ただ次に登場する車両は「普通車は全てロングシート」になる可能性があります。



E531系ロングシート